

募集

あなたの「団地」を記録してください
——愛用のカメラでご応募を

映画監督の山田洋次さんの初期の作品、「下町の太陽（松竹・昭38）」の主人公は、文字通り隅田川沿いの下町の工場に働く青年で、思いを寄せる彼女とともに、当時沿線郊外に出来上がった団地に一緒に住むことが「太陽」でした。広々とした大地に並び立つ白亜の団地は、その外観もさることながら、ダイニングキッチン、銀色のスチール流し台、水洗いなどの新しい暮らしのスタイルが、求められる年収額、高い競争率もあいまって、国民の憧れの的となっていました。山田監督自身も、結婚したものの部屋借りだったので、団地に当選したときは大学入試合格のときよりもはるかに嬉しかったと述懐しています。

歳月が流れ、団地の緑も大きく育ち、子供たちも巣立っていきました。いま、昔ながらの佇まいの団地もあれば、新しく建替えられた団地もあり、住み続ける人もあれば、新しく移り住む家族もあります。団地には人々と家族の生きた歴史が濃密に込められていて、まさに時代の表情を映し出す鏡だといえるのではないのでしょうか。

「景観」というのは単に建物や周辺の風景ではありません。人々の暮らしを取り巻く環境の様々な表情も対象として、自然、「コミュニティ」、建物の3部門を設けました。いま住んでいらっしゃる方、かつてお住まいだった方、それぞれの団地への想いを愛用のカメラで写真に託してご応募ください。お待ちしています。



サンヴァリエ桜堤 (東京都武蔵野市)

情報

第2期中期計画、平成21年度年度計画

独立行政法人通則法の規定に基づき、国土交通大臣から指示を受けた平成21年4月1日から平成26年3月31日までの期間における中期目標を達成するための計画(第2期中期計画)を定め、国土交通大臣の認可を受けました。

また、第2期中期計画に基づいた平成21年4月1日から平成22年3月31日までの期間における業務運営に関する計画(平成21年度年度計画)を定めました。あわせてUR都市機構のホームページに掲載しております。

詳しくは下記のアドレスをご覧ください。

UR 計画 で 検索 してください。
http://www.ur-net.go.jp/aboutus/plan/mokuhyo_keikaku.html

平成20年度 独立行政法人都市再生機構の 役職員の報酬・給与等

UR都市機構の役員の報酬及び職員の給与の水準に関する情報について、分かりやすくお知らせするため、総務省の定めるガイドラインに基づき、UR都市機構のホームページに掲載しています。

詳しくは下記のアドレスをご覧ください。

UR 報酬 で 検索 してください。
<http://www.ur-net.go.jp/jkougai/hoshusuijun.html>

全国団地景観サミット UR賃貸住宅『団地景観フォトコンテスト』

募集部門・賞

団地×自然	団地×コミュニティ	団地×建物
都市近郊にありながら、豊かな自然を楽しめる。そんな、団地ならではの景観を主題とした作品。	人と人との触れ合いが つくる笑顔。 団地を舞台に展開する 交流を写し取った作品。	自然の地形を活かした 団地だからこそ際立つ、 建物の美しさをテーマと した作品。

【全部門を通じて】

- 最優秀賞1点・商品券20万円分
- カレンダー賞12点・商品券5千円分 (受賞作品は2010年版URカレンダーに掲載されます。)
- 特別賞10点・商品券1万円分 ● メッセージ賞10点・商品券1万円分

【各部門ごとに】

- 金賞1点・商品券10万円分 ● 銀賞2点・商品券5万円分
- 銅賞3点・商品券2万円分

応募期間
2009年6月20日(土)～8月20日(木) (最終日消印有効)

審査員 (敬称略)
谷内田 章夫(建築家) ホンマ タカシ(写真家)
服部 マミ(団地映像作家) 山口 昌彦(散歩の達人 編集長)
池邊 このみ(ランドスケーププランナー)

応募要項など 詳しくはこちらでご確認ください。 ▶ <http://www.ur-net.go.jp/>

【お問い合わせ】 全国団地景観サミット事務局
電話 **045-650-0816** 10:00～17:00 (土日、祝日を除く)

ご案内

平成21年版 環境報告書 まち・住まいと環境

本年は、特集のテーマを「UR都市機構が目指す低炭素社会」とし、昨年公表したUR都市機構地球温暖化対策実行計画「UR・e-copプラン2008」等について、CO₂削減に関する幅広い取り組み状況等を取りまとめています。また、年次報告ではUR都市機構が平成20年度に実施したまち・住まいづくりにおける環境配慮の取り組み全般について紹介しています。

この環境報告書は、UR都市機構の幅広い業務と総合的な環境への取り組みをひろくご理解いただくために、年に1度作成・公表しているものです。



平成21年版 環境報告書 表紙



環境報告書は、下記のアドレスでもご覧いただけます。
 で してください。
<http://www.ur-net.go.jp/e-report/>



向島 料亭の佇まい
(墨田区向島二丁目「料亭 すみ多」)
黒塀に沿って植え込まれた竹は、年中若々しい緑を保ち、いかにも伝統の花街らしい凛とした風情を醸し出している。

編集後記

UR都市機構は7月1日で創立5周年を迎えました。本誌も創刊から20号目となり、今回から内容・デザインともに大きく刷新しています。

特集「Think Now」では、4回シリーズで作家の幸田真音さんと各号のテーマに相応しいゲストをお招きし、これからの日本のまちづくりについて語っていただく大変興味深いものとなっています。また、一度は訪れたい魅力的なまちを紹介する「日本のまちかど」、読んで得する「経済講座」、日本が誇る技術力を紹介する「Theひと」など新しい企画盛りだくさんでお届けします。

元気なまちをつくるUR都市機構として、今後も様々な情報を発信していきたいと思っておりますので、ご一読いただければ幸いです。

季刊「ユアールプレス・夏号」
Vol.20 (2009年7月)
発行 独立行政法人都市再生機構
〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1
横浜アイランドタワー
Tel.045-650-0881
Fax.045-650-0889
編集・制作 (株)日本経済社
印刷 (株)アイワード